

研推だより No.27

令和5年
12/20
研究推進部

2学期も残すところ3日間となりました。先生方も学期末成績処理や最後のまとめの学習に取り組まれているところでしょうか。

学期末のお忙しい中、先生方には校内研究に御協力いただいて本当に感謝カンゲキ雨嵐（古い）です。22日の指導案と分科会プレゼン締め切りも近づいてきました。やらないやいけないことがたくさんありますが、こういう時こそみんなで声をかけあって抜けや落ちがないようにしていきましょう。何か不明な点等ありましたら、いつでもお声掛けください。

1. リーフレットが完成しました！

令和4・5年度 東久留米市教育委員会 研究推進校

研究主題
思考したことを豊かに表現する子供たちの育成
～ICT機器の効果的な活用を通して～



ごあいさつ
東久留米市教育委員会 教育長 佐藤 雅文
東久留米市教育委員会研究推進校の研究推進校の認定をいただき、研究主題「思考したことを豊かに表現する子供たちの育成～ICT機器の効果的な活用を通して～」のもと、2学期中において2020年度を通じて実施を計画するとして、ICT活用による個別学習を推進する活動にICTの活用を位置付け、子どもたちの思考・能力の育成に取り組みながら研究の進捗は、このような学校教育の姿を具体的に描き、各校の取組に資することが期待できるものと期待しています。
本研究に関わりご指導くださいました東京女子体育大学教授石田 勉先生と、5月7日（第1回）ICT活用コンファレンス大川 眞平先生はじめ、すべての関係に感謝申し上げます。
また、本校の取組 元部長はじめ、教職員の取組に敬意を表し、感謝いたします。

はじめに
校長 野田 浩
本校は令和4年度・令和5年度、東久留米市教育委員会の研究推進校の認定をいただき、研究主題「思考したことを豊かに表現する子供たちの育成～ICT機器の効果的な活用を通して～」のもと、2学期中において2020年度を通じて実施を計画するとして、ICT活用による個別学習を推進する活動にICTの活用を位置付け、子どもたちの思考・能力の育成に取り組みながら研究の進捗は、このような学校教育の姿を具体的に描き、各校の取組に資することが期待できるものと期待しています。
本研究に関わりご指導くださいました東京女子体育大学教授石田 勉先生と、5月7日（第1回）ICT活用コンファレンス大川 眞平先生はじめ、すべての関係に感謝申し上げます。
また、本校の取組 元部長はじめ、教職員の取組に敬意を表し、感謝いたします。

東久留米市立第三小学校
〒203-0054 東久留米市中央町1-1-1
電話 (042) 471-0104

研究構造図

2年間の研究成果をまとめました

子供たちの実態
△考える力
△考えを表す力

社会的な背景
Society 5.0
GIGAスクール構想

研究主題
思考したことを豊かに表現する子供たちの育成
～ICT機器の効果的な活用を通して～

思考を深める
表現を豊かにする

場面
①思考×場面 分科会
心が動き出す情報との出会い
・実況の相違点からの気づき
・気づきの共有による学習の発達

③表現×場面 分科会
「心」の共有による学びの発達
・目的意識、相手意識の明確化
・「人・もの・こと」の出会い

方法
②思考×方法 分科会
目的に合った情報の整理
・実況の相違点からの気づき
（比較・整理付け・分類・整理）
・アナログも兼ねた思考法の選択

②表現×方法 分科会
見とくする・知りたくなる表現の選択
・完全な書き出しの学習計画
・様々な表現方法の選択

研究実施
子供たちの思考の流れに沿ってICTを効果的に活用することで、子供たちが考えを深め、豊かに表現することができるようにする。

見えてきたのは
「思考する瞬間・表現する瞬間」が
子供たちの中にそれぞれある、ということ

過去2年間の
14実践を集約・分析

<紙面の構成>

ページ	内容
1	表紙、あいさつ
2	研究構造図(後述)
3	校内全体の取組
4~7	分科会のページ
8	むすび、教職員紹介

<リーフレットの予定>

現在、市教委と印刷業者に第1稿を送っています。

時期	
12月中	市教委より返却 修正版を入稿
1/18	完成版到着
1/22~	袋詰め

<当日配布する袋の中身>

クリアファイルにすべて入れ込んで配布します。

	配布内容
1	学校要覧
2	当日の指導案集
3	研究リーフレット
4	御礼の文書
5	校舎配置図
6	当日の予定表(仮)

校内全体の取組

日々の学びの充実
毎日の学びを充実、校内全体の取組を紹介します

TTT (タブレット・ティーチング・タイム)
毎週日曜15分間は操作スキルのトレーニングに

★ICT★
各学年の授業にICTを活用し、学習の効果を高める取組を実施しています。

タブレット利用ルール
全校共通のルールで子供たちの安心・安全な活用を促進

クラブ・委員会
部活動の連絡や活動内容を共有したり、子供たち委員会のアイデアを促す

学習支援サイトの活用
学習支援のための各種サイトを校内で共有

校務の負担を軽減
Formsを活用した各種アンケート実施
文庫連絡や学校評価等の各種アンケートは「Forms」で実施・集計して省力化

第1分科会 思考×場面

「心が動き出す情報との出会い」

子供たちが
問いをもち、自ら解決しようとすすんで考える

姿を目指します

目指す子供像にせまる工夫は

①情報から共通点や相違点、疑問などを見つけられるようにする
気づきや疑問が起まる情報を提示し授業のねらいに沿った思考を促す場面を設定する。

②各自の気づきを全体で共有し、解決の促進をもてるようにする
各自の気づきや疑問を共有することで自分たち全体の問いとなり解決しようとする場面を設定する。

子供たちの「ココ」が伸びました

①多角的に情報を眺めようとする
自分以外の情報の読み取りを共有することで、自分の見方以外の情報を探そうとする態度が身に付いた。

②自ら設定した問いを解決しようとする
各自の気づきや疑問を可視化して共有することで、安心して解決の第一歩を踏み出し問題に向き合うようになった。

実践紹介
2年生活「わたしの町はっけん」
単元の「わら」とICTの活用
提示された情報(写真)がどこなのかという素朴な疑問から写真の中の情報を注意深く読み取り「気づき」をもとに街探検で見てくる観点を導くことができた。複数の写真から自分で関心のある写真を選ぶ、注意深く見た所を拡大する、自分の気づきに印を付け共有しやすいようにする活動でICTを活用した。

2. 学校HP上に研究コンテンツを充実させていきます

- トップページ
- 学校情報
- 学校評価
- 本校の教育
- 本校の研究活動
- 学校だより



東久留米市立第三小学校のホームページへようこそ

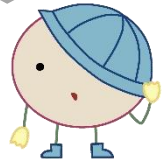
お役立ちコンテンツ

TCCカード（1～3年生用） タブレット活用のルール



目的					
研究に関わるコンテンツを充実させることにより、保護者への校内研究への関心や理解を高めるとともに、各校の教職員との学習支援教材の共有を図る。					
内容					
1	研推だより	4	TCCカード	7	学習サイトリンク集
2	保護者向け校内研究通信	5	学年別活用スキル年間シート	AIAI モンキー、キーボー島	
3	欠席連絡用Forms案内	6	三小タブレット利用ルール	桃鉄教育版、他	

この他にも、先生方が授業で活用されたおすすめサイトがあれば教えて下さい！



3. 今後の予定（再掲）

研究発表当日 1/25（木）
 慌ただしくなる時こそ「相談・情報共有」を大切にしていきましょう！

- 掲示物完成**
- ・教室や廊下の掲示物作成完了（※）
 - ※このタイミングで市教委のチェックを要請
 - ・リーフレット、指導案などの配布物の印刷製本完了

STEP
03
 1/10

今ココです↓

STEP
02
 12/22

発表当日の分科会提案、完成

- ・基調提案をもとに発表内容を具体化
- ※練習しながらの微調整はもちろん可能
- ・リーフレット、指導案など配布物完成
- ※冬休みに市教委による確認

- 発表当日の単元決定、案内に掲載**
- ・分科会と学年でよく相談して決めましょう
 - ・学年で単元がそろっていないなくてもOK
 - ・専科授業は理科（6-2）を予定

STEP
01
 11/27

今が一番大変なところです。こんな時こそ
 みんなで確認・共有、なんでも相談！